

Web による写真展示システムの構築

995153 田村 純

(指導教員 速水 治夫 教授)

1. はじめに

現在、デジタルカメラの普及で、撮影した画像を簡単に自宅のパソコンで蓄積・編集できるようになった。そこで、蓄積された画像データをプリンター印刷するだけでなく、お気に入りの画像を一つの芸術作品として幅広く公開できるツールないかと考えた。また、写真関連のクラブやサークルのホームページ(以下HP)では、更新時にHP管理者がデータのアップロードを行っている。したがって、HTMLを扱った事やホームページ作成経験の無いメンバーは、その管理者を通して画像をアップロードする現状である。

2. 本研究の目的

このような問題に対し本研究では、Webアプリケーション技術を用いてインターネットを通し、ユーザが公開したい画像を一つの作品として登録・閲覧できるサイトの構築を目的としている。

3. システム構成

登録機能の利用者が自分のユーザ名とパスワードでログインし、画像の新規登録と、登録した画像の説明情報を編集ができる。閲覧機能の利用者は、ウェブページに登録されている画像を作品名、撮影者、ファイル名などから、キーワード検索し、検索結果として一覧表示された画像を閲覧することができる。

プログラミングはWEBアプリケーションを構築する上で重要とされる、MVCモ

デルに基づき、JSP、Servlet、JavaBeansを用いて、それぞれの役割をなるべく分担するよう作成した。また、JDBCを用いてDBへ接続し、データの追加・編集・検索を行う。

4. まとめ

本提案システムを実際に動かし、登録機能や閲覧機能が問題なく動作することを確認できた。ホームページ作成経験の無い写真部員に使ってもらい、Webブラウザから簡単に作品を登録してもらった事ができた。表示する画像にサムネイルを用いることで、表示するデータを少なく抑え、スムーズに閲覧・検索ができた。登録機能で画像のアップロード時にアクセスが集中すると、システムの動作が遅くなってしまうなど、幾つかの改善点があるものの、作品を通した新たなコミュニティツールとして活用できるシステムを構築することが出来た。



図1 閲覧・検索画面